

平成 29 年 5 月 12 日

## 平成 29 年 3 月期連結決算等のポイントについて

### 1. 平成 29 年 3 月期連結決算

当期の売上高については、前期まで当社連結子会社であった東北通産株式会社と資材リンコム株式会社を存続会社とする吸収合併を行い、当社の連結子会社ではなくなったことなどの要因により、前年を下回りました。一方、利益については、売上高が減少したものの、原価改善や、工事プロセス管理の徹底による業務効率化の推進などの要因により、前年を上回りました。

その結果、平成 29 年 3 月期の当社子会社 8 社を含む TTK グループの業績につきましては、売上高は 332 億 60 百万円（対前期△3.4%）、経常利益は 14 億 75 百万円（対前期+15.5%）、純利益※は 7 億 79 百万円（対前期+12.1%）となりました。

（単位：百万円）

	平成 29 年 3 月期		増減率(%)		(参考) 平成 28 年 3 月期
	【実績】	【計画】	対前期	対計画	
売上高	33,260	32,000	△3.4	+3.9	34,416
経常利益	1,475	1,300	+15.5	+13.5	1,277
純利益※	779	740	+12.1	+5.3	695

第 64 期（平成 29 年 3 月期）の期末配当については、1 株あたり 10 円に、第 4 次中期経営計画で掲げた数値目標の達成の御礼として特別配当 5 円を加えた、合計 15 円を予定しております。これにより、第 64 期の年間配当金は、既にお支払い済みの中間配当 8 円と合わせて合計 23 円となります。

### 2. 平成 30 年 3 月期連結業績予想

今後の事業展望としては、“TTK グループ総力を結集した新たなコア事業へのチャレンジと飛躍”を基本方針とする「第 5 次中期経営計画」（平成 29 年度～平成 31 年度）に基づき、引き続き事業の安定化に取り組んでいくとともに、成長戦略として新たなコア事業を拡大・推進させ、更なる生産性の向上と業務の効率化を図り、売上と利益の最大化、より一層の企業価値・株主価値の向上に努めてまいります。

なお、平成 30 年 3 月期の連結業績予想については、売上高 330 億円、経常利益 15 億、当期純利益※ 9 億円を見込んでおり、配当については、1 株当たり年間配当 20 円（中間 10 円、期末 10 円）を予定しております。

（※親会社株主に帰属する当期純利益）

株式会社 T T K

代表取締役社長 土肥 幹夫

問合せ窓口 取締役経理部長 名取 正裕

TEL 022-297-5121